

# 一般会計補正予算案(第5号・第6号)を賛成多数で可決

## 市制施行50周年記念機運醸成などの経費を計上

令和元年第4回定例会は12月3日から24日までの会期で開催され、市長提出議案18件、議員提出議案6件(議案1件、意見書案5件)、請願11件を審議しました。議案等の審議結果は4面をご覧ください。

### 東久留米市児童発達支援センター条例が可決

「東久留米市児童発達支援センター条例」は、12月13日の厚生委員会で審査され、24日の本会議において賛成多数で可決されました。本条例は、東久留米市児童発達支援センター開設計画に沿って、令和2年4月から市立わかさ学園を改組し、児童発達支援センターへ移行するに当たり、同施設の設置および管理運営に関する事項を規定するため、新たに条例を制定するとともに、付則により東久留米市中心身障害児通園施設を廃止するものです。

### 児童発達支援事業の定員は、床面積の基準に基づき28名より多くの定員を確保するため、現行の施設を改修し32名としました。

児童発達支援センターは、実施する事業の利用料等は、児童福祉法もしくは障害者総合支援法に基づき利用者負担を定めるとともに、児童発達支援利用者の給食費等は実費相当額を徴収することを規定しています。このほか、利用時間、利用者の範囲、利用の制限、利用手続、利用承認の取り消し等について規定しています。

### 令和初の成人の日



【委員会での質疑から】  
【質問】①都の児童発達支援センター化の考え方は、現状よりも事業を充実させるために進めていると捉えているが、市の見解は。②親子療育事業の捉え方と利用者数は。③12月9日が期限だった入園申請には、何名の申請があったか。④同センター化により、どの程度事業が拡大するのか。⑤保護者の合意を得て同センターの改修工事を進めていくのか。

【質問】①都の児童発達支援センター化の考え方は、現状よりも事業を充実させるために進めていると捉えているが、市の見解は。②親子療育事業の捉え方と利用者数は。③12月9日が期限だった入園申請には、何名の申請があったか。④同センター化により、どの程度事業が拡大するのか。⑤保護者の合意を得て同センターの改修工事を進めていくのか。

【質問】同センター化の議案が可決後、その改修工事の補正予算案を提案すべきだ

### 一般会計補正予算案を可決

令和元年度東久留米市一般会計補正予算案(第5号および第6号)は、12月17日の予算特別委員会で村山順次郎委員長(日本共産党)、引間太一(二ニューウェーブ)の下で審査され、24日の本会議において賛成多数で可決されました。

### 補正予算案(第6号)

補正予算案(第6号)は、歳入歳出それぞれ12億05万8千円を追加し歳入歳出予算の総額をそれぞれ46億8256万6千円とするものです。

### 今号のトピック

#### 議員の期末手当の減額 条例が可決されました

12月3日の本会議において、議員より、現在の日本の経済状況、社会情勢、そして東久留米市の財政状況、市民生活の状況を踏まえ、東久留米市議会議員としての一定の姿勢を示すため、市議会議員に支給される12月分の期末手当を3カ月分から2.65カ月分に減額する東久留米市議会議員に支給する期末手当の特例に関する条例が提出され、全員賛成で可決されました。その後、議員8名より「議員報酬については、現在、議会運営委員会でも審議されており、特例条例で削減を決めるのではなく、報酬審議会において適正な額を議論していただき、その決定に従うことが適切ではないか」として、議員報酬、期末手当について、来年度に東久留米市特別職報酬等審議会にて意見を聞くこととする付帯決議が提出され、全員賛成で可決されました。

今号の内容

- 一般質問.....2・3面
- 議案・請願審議結果.....4面
- 行政報告、意見書など.....4面

【質問】①令和2年度当初予算には、今のところ機運醸成グッズに係る費用を改めて計上する想定はないが、それぞれの事業を実施していく中で、消耗品費や印刷製本費などが計上されることは考えられる。②予算要求の手前の見積もりになるが、1300万円ほどとなる。これに特定財源を充てた差し引きの一般財源は、600万円弱となる。